

関西における日米共同実動訓練に関する緊急要請

今年度計画されている日米共同実動訓練（以下「実動訓練」という。）については、滋賀県高島市の饗庭野演習場において米軍輸送機MV-22オスプレイを使用し、10月に実施すると報道されたところである。

関西広域連合においては、平成25年7月26日、国に対し、沖縄の米軍基地負担の軽減は大きな課題と認識しており、熟慮された具体的な提案があった場合には、関係する市町村や住民の理解とそれぞれの地域の歴史的な経緯を踏まえ、真摯に対応していくとの申入れを行った。

については、沖縄の米軍基地負担の軽減につながることなど、関係自治体および地域住民に具体的説明や情報提供がなされていないことを踏まえ、次のとおり、強く要請する。

記

- 1 実動訓練の場所の選定にあたっては、日米地位協定に規定されている演習場に限定せず、その他の演習場や空港なども含め、検討すること。
- 2 その選定に至る経過等についても、関係自治体および地域住民に対して説明を尽くすなど、責任ある対応を取ること。

平成25年 8月29日

関西広域連合 連合長 井戸 敏三